

## 貸借対照表

(2026年 3月 31日現在)

単位：千円

(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>5,193,106</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,710,547</b>
現金及び預金	5,543	支払手形	174,852
売掛金	1,014,093	買掛金	469,760
受取電子記録債権	1,233	未払金	1,332
原材料	389,567	未払費用	558,249
貯蔵品	7,612	未払事業所税	1,080
未収入金	74,798	未払消費税	114,948
前払費用	4,206	預り金	1,863
預け金	3,695,108	未払法人税等	290,163
前払金	942	賞与引当金	81,855
		前受金	16,441
<b>固定資産</b>	<b>1,042,692</b>	<b>固定負債</b>	<b>87,128</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>892,028</b>	リース債務	46,803
建物	800,219	役員退職給付引当金	40,324
構築物	255		
機械及び装置	25,222		
工具、器具及び備品	23,782		
リース資産	42,548		
<b>無形固定資産</b>	<b>66,619</b>		
ソフトウェア	46,935		
ソフトウェア仮勘定	19,684		
<b>投資その他の資産</b>	<b>84,044</b>		
差入保証金	158		
繰延税金資産	61,586		
前払年金費用	22,299		
		<b>負債合計</b>	<b>1,797,675</b>
		(純資産の部)	
		<b>株主資本</b>	<b>4,438,122</b>
		資本金	310,000
		資本剰余金	17,833
		資本準備金	17,833
		利益剰余金	4,110,289
		利益準備金	59,666
		繰越利益剰余金	4,050,622
		<b>純資産合計</b>	<b>4,438,122</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,235,798</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>6,235,798</b>

# 個 別 注 記 表

## 重要な会計方針に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価の方法

総平均法による原価法

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産

建 物

定額法

その他の有形固定資産

定額法

#### ②無形固定資産

定額法

### (3) 引当金の計上基準

#### ①賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度末までに発生していると認められる額を計上しております。

#### ②退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数（14年）により、発生の翌事業年度より定額償却しております。

#### ③役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、取締役退職慰労金内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### ①消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	441,063千円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	627,588千円
短期金銭債務	162,339千円

## 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金の否認額、減価償却費の損金算入限度超過額、退職給付引当金の否認額、未払給与の否認額であります。

### 1 株当たり情報に関する注記

① 1株当たり純資産額	4,438,122円50銭
-------------	---------------

## 重要な後発事象に関する注記

該当ございません。